

# 企業とNGO等の交流会 兼 生物多様性に関する ビジネスマッチング

2023年3月9日(木) 15:45~17:30

経団連会館 2階 国際会議場

主催:経団連自然保護協議会・2030 生物多様性枠組実現日本会議(J-GBF)

## プログラム

- 15:45~ **主催者挨拶**  
経団連自然保護協議会会長 西澤 敬二
- 15:50~ **出展企業 12社 ピッチ**
- 16:20~ **出展NGO 9団体 ピッチ**
- 16:45~ **交流・意見交換タイム**
- 17:30~ **閉会挨拶**  
環境省 自然環境局長 奥田 直久



経団連自然保護協議会  
Keidanren Committee on Nature Conservation  
公益信託  
経団連自然保護基金  
Keidanren Nature Conservation Fund



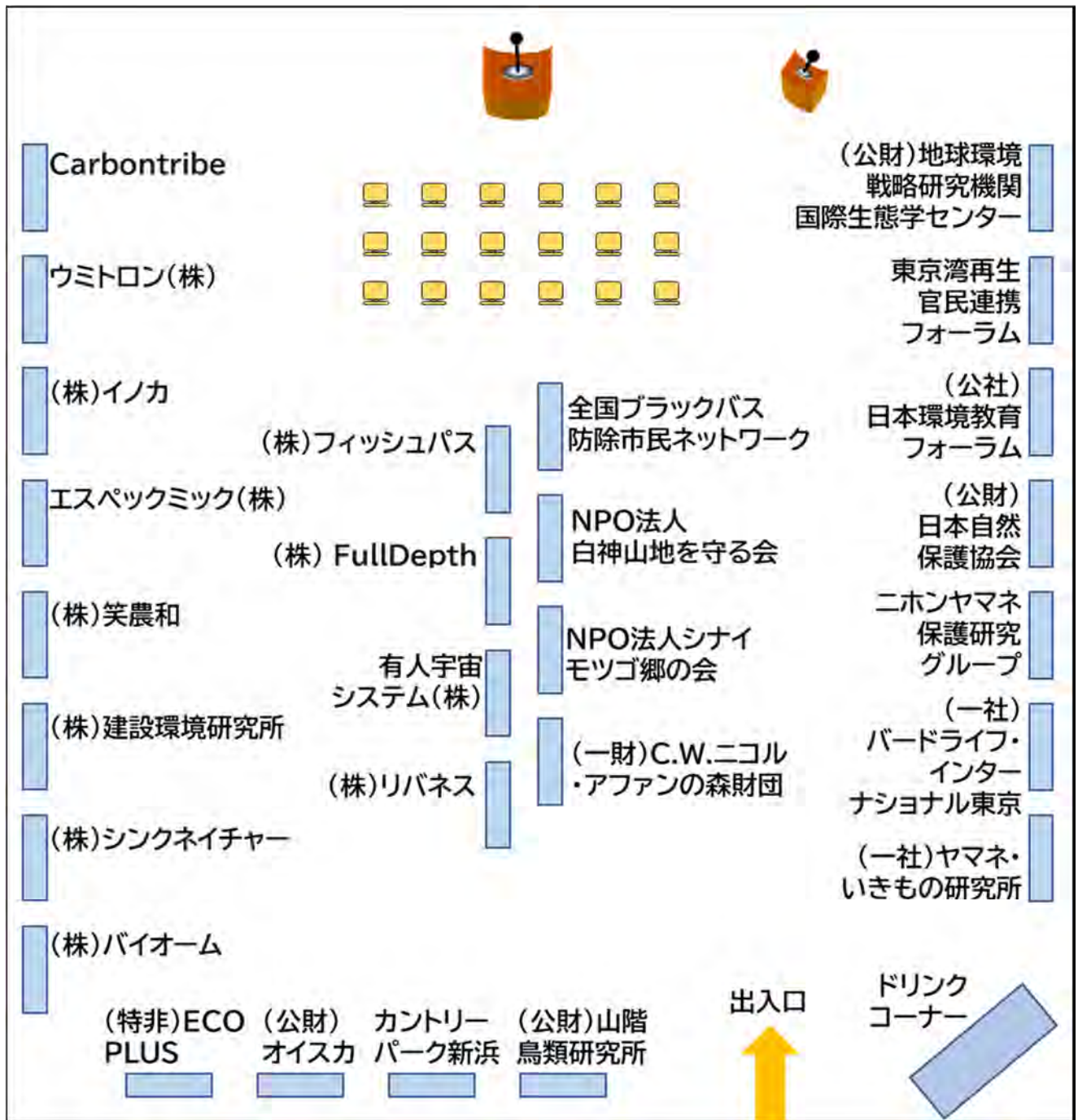
ビジネスマッチング参加企業一覧(五十音順)

企業名	会社紹介
 株式会社イノカ	自宅で趣味として生物の飼育研究を行う人々の力と IoT・AI 技術を組み合わせることで、任意の生態系を水槽内に再現する『環境移送技術』の研究開発を行い、本技術を活用した海洋研究、教育を推進しております。
 ウミトロン株式会社	ウミトロンは、水産養殖にテクノロジーを用いて食料問題と環境問題の解決に取り組む企業です。IoT、衛星リモートセンシング、機械学習等を用い、「持続可能な水産養殖を地球に実装する」ことを目指しています。
 エスパックミック株式会社	創業以来、在来植物の苗や植生製品の生産、樹林や水辺の植生再生の施工に取り組んでいます。生態調査や緑地維持管理、緑地評価や活動提案、認証取得などのサービスを展開、お客様の生物多様性保全に貢献します。
 株式会社笑農和	水資源を DX 化し、水田の水管理を遠隔・自動で制御することで、メタンガス抑制を行います。環境にやさしい持続可能なサステナブル&スマート水田を実現します。
 Carbontribe	カーボントライブはコンピュータビジョン+Web3 の経済モデルをあわせた ReFi です。森林価値や生物多様性をサテライト画像から解析し、カーボンクレジットトークンに変換します。PoC パートナーを募集中です。
 株式会社建設環境研究所	私たちは「人と自然が調和した環境を未来につなげること」をミッションとする環境に強い総合コンサルタントです。企業の ESG 経営における生物多様性の情報開示を支援するサービスを提供しております。
 株式会社シンクネイチャー	生物多様性分野の研究者が立ち上げた大学発ネイチャーテック・ベンチャー。上場企業の自然関連財務情報開示(TNFD)を支援する「easyLEAP」等を開発。世界最大の生物多様性ビッグデータとネイチャー業界で唯一無二の AI 技術が強み。
 株式会社バイオーム	株式会社バイオームは、生物多様性ビッグデータの構築や環境調査ツール、自然分析プラットフォームを提供することでネイチャーポジティブ実現に貢献し、環境保全と経済合理性が両立した社会の実現を目指しています。
 株式会社フィッシュパス	フィッシュパスがサービス提供している全国の川・湖の漁業協同組合と龍谷大学山中研究室と連携して、最先端科学である環境 DNA を使い、日本中の川と湖の生態系を明らかにし、水産資源保護と環境改善を実現する。
 株式会社 FullDepth	当社は水中ドローン(ROV)の自社開発、製造、販売を行う国産メーカーです。道路、橋、水道などの社会インフラを支えるパートナーとして、よりよい今と未来づくりに貢献します。
 有人宇宙システム株式会社	リモファーム®は、衛星・気象データから作物の生育状況を分析し、生育情報を「見える化」することで、一次産業の DX 化、生産性向上に貢献中。その技術を応用し生態系保全を監視、ネイチャーポジティブに貢献可能
 株式会社リバネス	リバネスは「科学技術の発展と地球貢献を実現する」を理念に掲げる、研究者集団です。教育活動や技術・事業開発を通じて、生物多様性の保全を共に推進するパートナー企業、ベンチャー企業、研究者等を募集しています。

参加 NGO 一覧(五十音順)

団体名	会社紹介
(特非)ECOPLUS (エコプラス)	エコプラスは、ひと、自然、異文化をテーマに、国内外でその地に根ざした体験プログラムを個人や学校、自治体、企業に提供しています。経団連自然保護基金からはミクロネシア連邦での活動を支援いただいています。
(公財)オイスカ	住み続けられる地球を目指して SDGs達成に向け、生物多様性豊かな森の保全活動を推進しています。緑化が持続するよう研修や生計向上スキームを組入れ、自然と共生し保全の担い手となる人材育成にも努めています。
カントリーパーク新浜	本会は東日本大震災以降の仙台市沿岸液の生態系のモニタリング、津波で被災した動植物の生息域外保全、特に津波で地域個体群が絶滅したミナメダカの野生復帰を軸とした街づくりや環境・防災教育に取り組んでいる。
(公財)山階鳥類研究所	山階鳥類研究所は、鳥類標本、図書資料の収集、ヤンバルクイナ・アホウドリの保全、鳥の生態や渡りの経路を調べる鳥類標識調査などを通じて、鳥類に関する生物多様性の基礎データ収集と保全に尽力しています。
(一財)C.W.ニコル・アファンの森財団	生物多様性の回復では、37年の実績があります。森づくりは未来を信じること。故C.W.ニコルにより1986年から放置された里山を買取り、現在は36haの森の再生活動に取り組んでいます。
NPO 法人シナイモツゴ郷の会	里山ため池で20年間アメリカザリガニとブラックバスを退治しています。簡単ツールを開発し地域ぐるみで水辺周辺の生物多様性を復元保全しました。この方式は30by30国家目標にも貢献し得ると考えています。
NPO 法人白神山地を守る会	白神山地の麓、鰯ヶ沢町の一ツ森地区で、ブナの森の復元再生プロジェクトをしながら、サステナブル・ツーリズムを実践しています。カーボンニュートラル時代の企業SDGs活動を一緒に協業していきましょう
全国ブラックバス防除市民ネットワーク	水の中の外来生物対策は難題ですが、30×30実現にも不可欠。淡水域の生きもの・環境保全団体が集まり、バス問題に取り組み18年。蓄積したノウハウとネットワークで今後も水辺の外来生物対策を前進させます。
(公財)地球環境戦略研究機関 国際生態学センター	公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)の内部連携プログラムとして、生物多様性・自然再生分野の調査研究や、子どもから大人まで幅広い世代を対象とした環境学習の支援活動等に取り組んでいます。
東京湾再生官民連携フォーラム	官民連携フォーラムは、東京湾再生のための行動計画のもとに、東京湾の水環境、プラスチック等海洋汚染対策活動サポート、東京湾環境一斉調査の支援を行い、政策提案の実施、東京湾の環境再生のPRを行っている。
(公社)日本環境教育フォーラム	公益社団法人日本環境教育フォーラムは、体験と対話を重視した環境教育で持続可能な社会づくりを担うNGOです。日本国内およびアジア地域での環境保全と人材育成に取り組み、本年度で設立30周年を迎えます。
(公財)日本自然保護協会	70年間、日本各地で自然保護活動、自然を活かした地域づくりの活動を行ってきました。「自然のちからで、明日をひらく。」を掲げ、人と自然がともに生き、笑顔で生活できる社会を目指して活動しているNGOです。
ニホンヤマネ保護研究グループ	天然記念物のニホンヤマネの調査・研究しています。この生き物は、森林に生息する、夜行性で手のひらサイズの小型のかわいい哺乳類です。様々な分野の調査・研究成果を活かし、保全活動、教育活動を行っています。
(一社)バードライフ・インターナショナル東京	1922年に英国で発足。119の国や地域のパートナーと協働で鳥をシンボルに生物多様性の保全を推進。IUCN レッドリスト(鳥類)の絶滅危惧種の特定や生物多様性の評価等、科学に基づいた活動に取り組んでいる。
(一社)ヤマネ・いきもの研究所	ヤマネや里山に棲むいきものたちを研究し、守り、人々にその魅力と大切さを伝えています。ヤマネのゲノム分析、生物多様性と事業の両立を目指す企業人の育成や樹と樹の間を結ぶキャノピーブリッジ普及などを展開中

会場レイアウト



参加企業の PR 動画については、環境省 YouTube チャンネルよりご覧いただけます。  
 こちらの QR コードから再生リスト「生物多様性ビジネスマッチング」をご確認ください。

